

日本銀行金融機構局
金融高度化センター

第9回 地域活性化ワークショップ

長野信用金庫の創業支援体制 ～空き家対策から地方創生へ～

令和7年8月29日（金）



長野信用金庫

■ 自己紹介

- 長野信用金庫 地域みらい応援部
地域活性化支援グループ

チーフマネージャー しもだいら 下平 みつのり 満範

- 業務内容

地方創生の支援、事業者さまへの本業支援、
営業店への支援

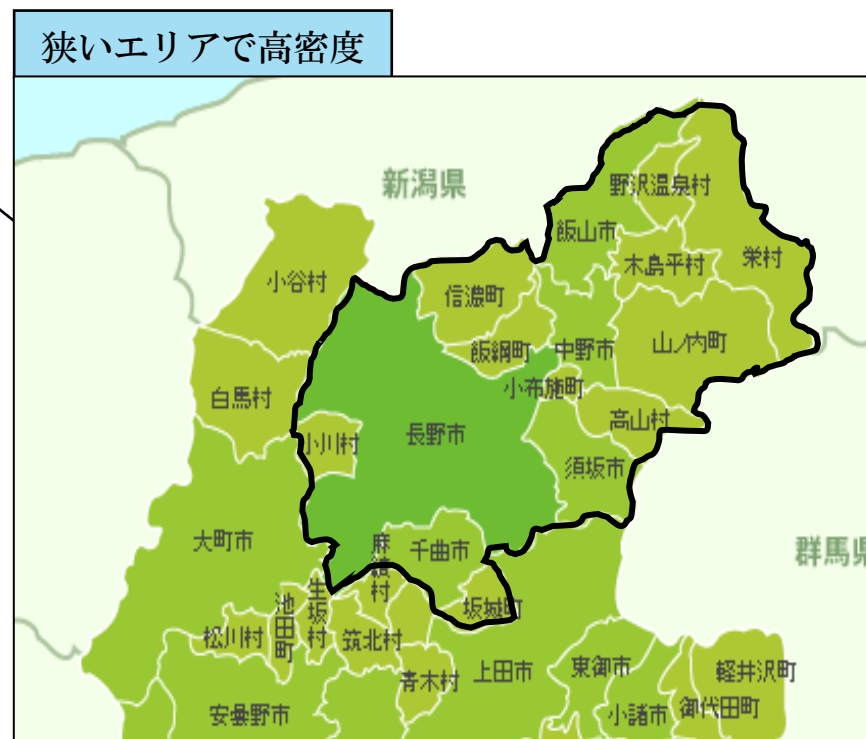
経営理念

健全経営に徹し、
豊かな地域社会づくりに貢献する

■ 概要

本店所在地	長野市居町133番地1
創立	1923(大正12)年9月1日
店舗数	北信地方に38店舗
役職員数	535名
出資金	23億600万円
自己資本比率	22.27%
預金残高	8,858億円
貸金残高	3,619億円
当期純利益	27億98百万円

北信地方に密着



(2025年3月31日現在)

■ アジェンダ

1. リノベーションを通じた善光寺門前町の活性化
～ NAGANOまちづくり応援ファンド～ 6～10頁
2. リノベーション店舗での創業者を含めた創業支援
の取組み ～ しんみせ応援プロジェクト～ 11～18頁
3. 空き家対策などに関する地方公共団体との連携
～ 北信まちづくりプラットフォーム～ 19～22頁

1.リノベーションを通じた善光寺門前 町の活性化

～ NAGANOまちづくり応援ファンド～

11 住み続けられる
まちづくりを

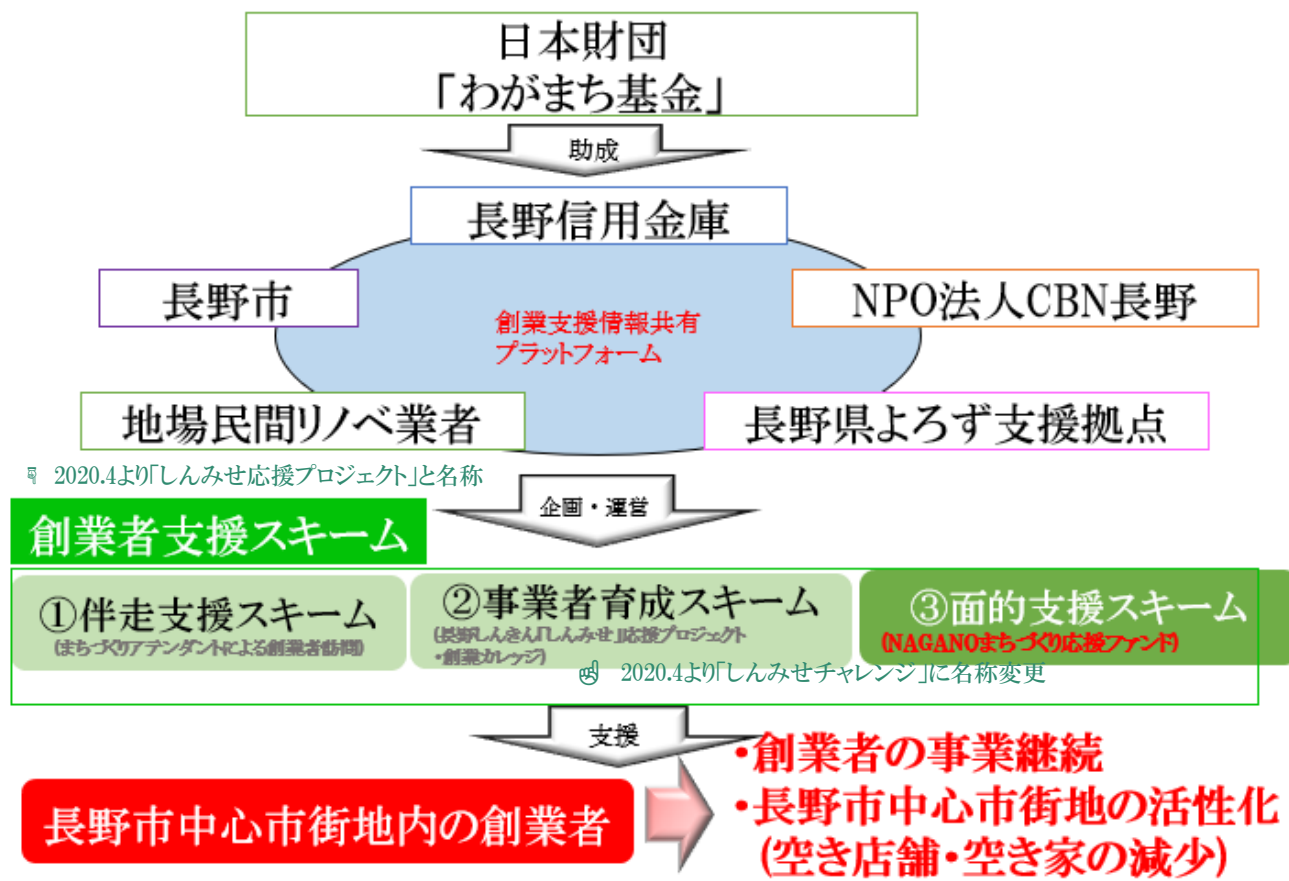


1.リノベーションを通じた善光寺門前町の活性化

～ NAGANOまちづくり応援ファンド～

(1)構成、主旨

創業者支援体制の強化による善光寺門前町の活性化事業【全体スキーム図】



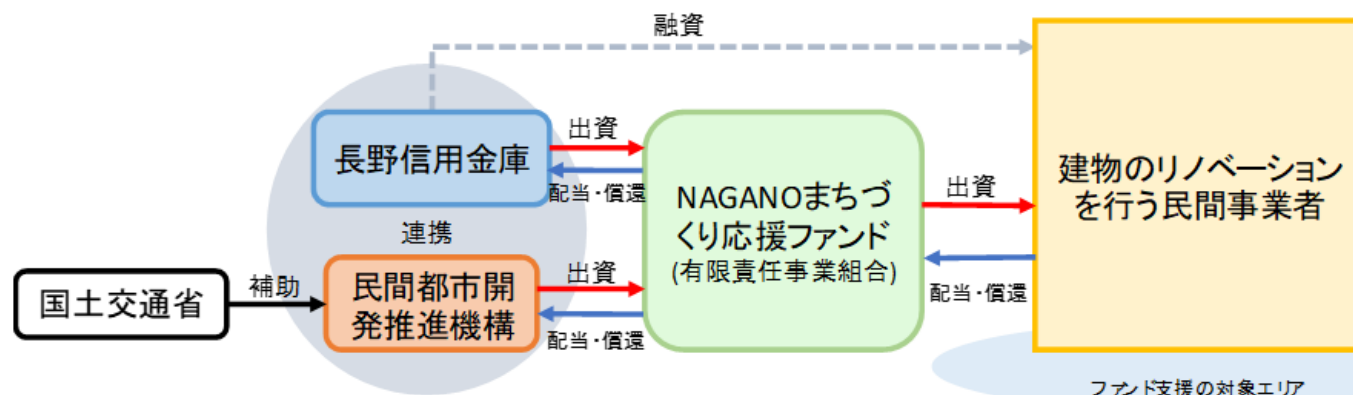
①主旨

- ・創業支援体制の強化を主目的とした善光寺門前町の活性化事業。
※長野市中心市街地活性化事業に適応
- ・当金庫の創業支援スキームを「しんみせ応援プロジェクト」と称し、「しんみせチャレンジ」「創業カレッジ」「アテンド訪問」「**NAGANOまちづくり応援ファンド**」の4事業で構成されています。

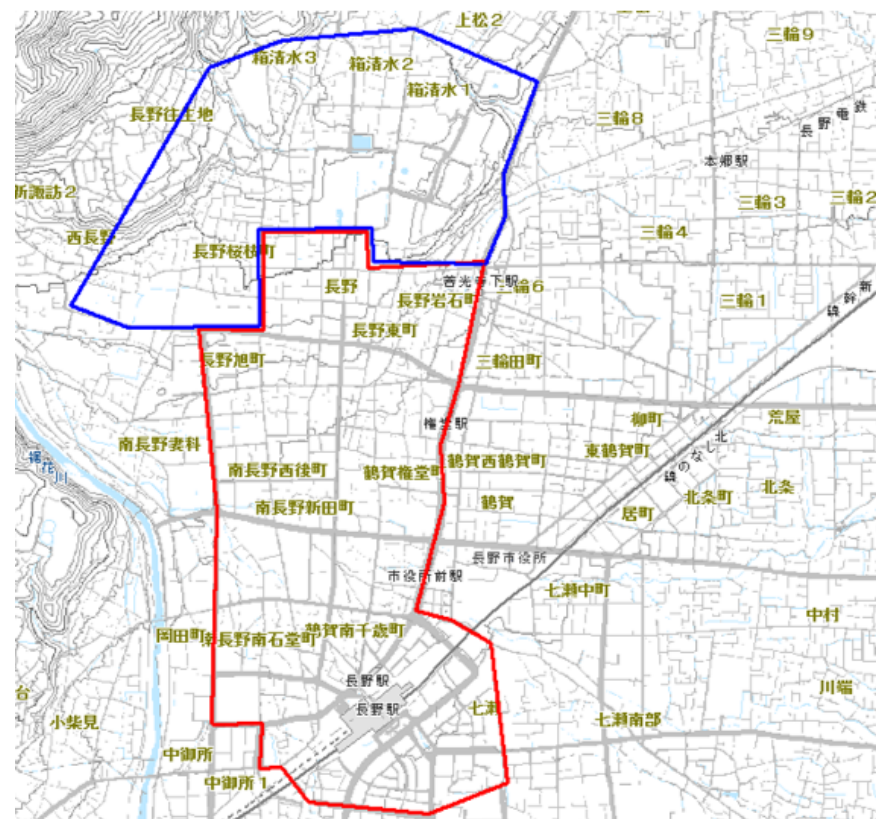
1.リノベーションを通じた善光寺門前町の活性化

～ NAGANOまちづくり応援ファンド～

(1)構成、主旨



対象エリア



②「NAGANOまちづくり応援ファンド」の構成

- [形態] 有限責任事業組合(LLP)
- [登記名称] NAGANOまちづくり応援ファンド
- [総額] 80百万円(長野信用金庫出資額40百万円、MINTO機構出資額40百万円)
- [運用期間] 2018.11月から2038.10.31まで
- [投資期間] 最長10年間
- [投資方法] 優先株式引受※・社債引受
- [投資条件] 長野市中心市街地および善光寺周辺において建物のリノベーションを伴う事業であり、かつ、株式会社等であること。投資と同時期に金融機関から融資を受けること。
- [投資限度額] 対象事業の総事業費の3分の2or20百万円のいずれか少ない金額。
投資額の下限は1百万円。

※引受する優先株式は議決権を持ちません。
事業の黒字化に伴い決算時に配当金を徴求します。

1.リノベーションを通じた善光寺門前町の活性化

～ NAGANOまちづくり応援ファンド～

(2)投資実績

業種	投資時期	投資金額	利回り	対象事業	投資期間
第1号案件 アパレル業	2019. 11月	3,000	優先株式取得約 定利回り2.8%	ジビエ革製品、服 飾品製造販売	10年間
第2号案件 地場リノベ業	2019. 12月	7,500	優先株式取得約 定利回り2.8%	宿泊施設(西長野、 南長野、問後町)	10年間
第3号案件 宿泊業	2024. 10月	7,000	社債取得2.0%	無人宿泊施設	10年間
合 計		17,500			

(単位:千円)



1.リノベーションを通じた善光寺門前町の活性化

～ NAGANOまちづくり応援ファンド～

(3)レビュー

① 金融機関としての取組みメリット

ア.取組み理由

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に併せ、2015.7.30に「地域活力創出に向けたアドバイスパートナー協定」を締結した延長線上の企画として、長野市の中心市街地活性化プロジェクトを推進する位置付けとして、2017.6日本財団の「わがまち基金」の助成金を活用し「しんみせ応援プロジェクト」を取り組み開始しており、人口増推進や創業者の事業継続、空き店舗・空き家の減少による長野市中心市街地の活性化を目指す**地方創生の推進**が一つ目の理由、二つ目は創業支援設備資金を始めとする**取引シェアの拡大、ブランディング**です。

イ.収益への影響＜採算性＞

投資条件として融資取引の発生という面では、収益面でのプラス効果と考えられますが、ファンド自体では、現状、配当実績なく、投資期間10年間での事業の急成長を見立てることについての見極めの厳しさもあり、投資件数は伸びておりません。

② 課題

官民ファンドゆえに意思決定のスピード感とリノベーションの日程感が適合しなければ、案件として採り上げにくいという一面もあります。

③ 今後の方向性

対象地域の北信地区全域への拡大も視野に入れつつ、案件の見極めをしながら本ファンドに適合する投資案件を構築していきます。

2.リノベーション店舗での創業者を含めた創業支援の取組み

～ しんみせ応援プロジェクト～



2.リノベーション店舗での創業者を含めた創業支援の取組み

(1)構成、主旨

～ しんみせ応援プロジェクト～



しんみせチャレンジ

ビジネスモデルの選考・表彰

平成30年4月より毎年開催している「しんみせチャレンジ」は、創業を予定している方・創業後間もない方を対象として、書類選考・創業カレッジ・プレゼンテーション選考を通して、創業される方の事業の実現と継続を目指すプロジェクトです。



創業カレッジ

創業の学びの場

「創業カレッジ」は「創業前の方」「創業後5年以内程度の方」を対象とした経営知識を学ぶための1コマ2時間の無料講座で、6月から9月の3ヵ月間にかけて実施しています。

「しんみせチャレンジ」に参加していなくても、1講座からの受講が可能です。**※オープン参加OK**

経済産業省の**特定創業支援等事業**の要件を満たしております。



アテンド訪問

毎月の訪問・サポート

創業者の事業の持続性を高めることを目的として、金融・行政ペアによる**毎月のモニタリング訪問**によって、課題を抽出し、行政面からの公的支援サービスの提供、**まちづくりアテンダント**からのソリューション提案ならびに本業支援、金融支援につなげる活動を行っています。



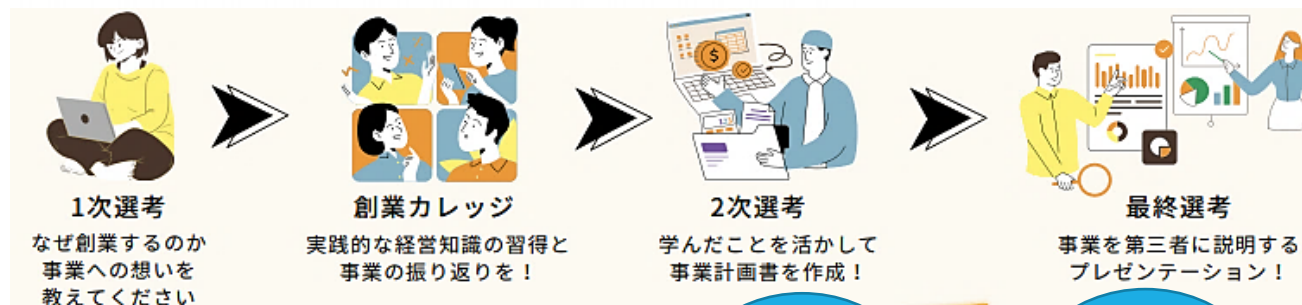
2.リノベーション店舗での創業者を含めた創業支援の取組み

(1)構成、主旨 [しんみせチャレンジ]

～しんみせ応援プロジェクト～

しんみせチャレンジ 2025

ビジネスモデルの選考・表彰



「しんみせチャレンジ2025」
リーフレットはこちら



しんみせ
チャレンジ 2025



[共催] 北信地区全15市町村、長野県信用保証協会、日本政策金融公庫長野支店、長野県よろず支援拠点、清泉大学

[開催回数] 2018～2025 今期 8 期目

[対象地域] 2019～北信全域に拡大

[開催時期] 毎年4.1応募開始～12月表彰式

[主な応募資格] 創業前後1年

[カリキュラム] 「創業カレッジ」必修5科目、選択2科目の履修
事業計画書作成 プレゼン最終選考会

[表彰実績] 申込み220人（頭数217名）うち最終選考合格者51名
<2025年3月末現在>

[リノベ設備資金案件] 90名 <2025年7月末調べ>

表彰特典



2.リノベーション店舗での創業者を含めた創業支援の取組み

(1)構成、主旨 [しんみせチャレンジ]

～しんみせ応援プロジェクト～

「しんみせチャレンジ」の約4割がリノベーション設備資金を利用しています。

	カフェ	アパレル店	クラフトビールカフェ	美容院
	しんみせチャレンジ2018参加者	しんみせチャレンジ2018参加者	しんみせチャレンジ2021参加者	しんみせチャレンジ2022参加者
B e f o r e				
A f t e r				

2.リノベーション店舗での創業者を含めた創業支援の取組み

(1)構成、主旨 「創業カレッジ」

～しんみせ応援プロジェクト～



創業カレッジ

2025

創業の学びの場

「創業カレッジ」
リーフレットはこちら



参加費
全10科目14講座
無料

選べる
受講スタイル
来場型
or
オンライン型

受講対象者

- ・創業に興味がある方
- ・創業を予定されている方
- ・創業して概ね5年以内の方

プログラム

開講期間

2025年
6月20日金～9月17日水
18:00～20:00 講座№14のみ 15:00～18:00
申込期限

2025年
6月11日水 / 講座№14のみ
9月10日水
会場

長野信用金庫本部棟 2階大会議室

必修講座

講座No.	1	2	3	4	5	6
開催日	6/20 (金)	6/25 (水)	7/2 (水)	7/9 (水)	7/16 (水)	7/23 (水)
テーマ(科目)	経営		販路開拓	人材育成	財務	財務
講師	税理士法人 成迫会計事務所					

選択講座

「しんみせチャレンジ2025」参加者、「特定創業支援等事業」認定希望者は必修5科目（6講座）と選択2科目以上の受講が必須となります。
なお、長野市「特定創業支援等事業」認定希望者は、必修5科目（6講座）と選択3科目以上の受講及び事業計画書の提出が必須となります。

講座No.	7	8	9	10	11	12	13	14
開催日	7/30 (金)	8/6 (水)	8/20 (水)	8/27 (水)	7/17 (木)	7/31 (木)	6/26 (木)	9/17 (水)
テーマ (科目)	資金調達		広告・集客			リスク 管理	お客様目 線を知る	起業 体験談
講師	日本政策金融公庫 長野県信用保証協会 長野県よろず支援拠点	信金中 央金庫	長野県よろず 支援拠点	戦略デザインラボ (同)trentotto38 宿クラルテ	(同) U.I.intern ational	税理士法人 成迫会計事 務所	〔協力〕 清泉大学 長野県立大 学	先輩起業家

[共催]しんみせチャレンジと同じ

[開催回数] 2018～2025 今期8期目

[開催時期] 毎年6月中旬から9月中旬 3ヵ月

[参加対象] しんみせチャレンジ参加者、創業前、創業後5年以内のオープン参加者

[構成] ・経済産業省の特定創業支援等事業として実施（小川村を除く北信14市町村）

・財務・経営・販路開拓・人材育成をテーマとした必修5科目+選択講座

・来場とオンラインのハイブリッド受講方式

ネットワーク構築へ !!

オリエンテーション、創業カレッジ、Chatworkなど同じ境遇の創業者の皆さんとの関係構築できる機会に恵まれます！

遠隔地からの学びの場に !!

2次選考通過に必要な「創業カレッジ」をオンライン受講することもできますので、遠隔地にお住まい、あるいは移住創業予定の方も、経営に必要な知識の習得の機会が得られます！

サポートを受けブラッシュアップ !!

「創業カレッジ」講座の受講に合わせて、しんみせサポーター(信金職員)や「創業カレッジ」講師陣のサポートを受けながら事業計画書(2次選考書類)を作り上げていきますので、ビジネスモデルのブラッシュアップが可能になります！



創業カレッジ

創業の学びの場



Original
point



しんみせチャレンジ2025 2次選考書類 事業計画書

1 事業の理念・ミッション(社会的使命)	創業カレッジ講座1創業計画①より
あなたの事業を通して、どのような社会を築きたいですか？事業を継続していくうえで一番大切にしたいことはどんなことですか？	
2 事業コンセプト・事業概要	創業カレッジ講座1創業計画①より
事業コンセプトを教えてください。また、その事業コンセプトの実現のためにどのような事業を行う目標を具体的に教えてください。	
座学だけではなく、グループディスカッション、ワークを取り入れた双方向型ですので、皆さん活発に取り組まれています。 	
3 事業をはじめようと思ったきっかけ・動機・想い	創業カレッジ講座1創業計画①より
事業を始めようと思った動機、なぜそのサービス、商品なのか、この事業に力ける想いを教えてください。 講師はわかりやすい説明に努め、Chatworkでのアフターフォローも行っております。 1 ページ 回を重ねながら事業計画を積み上げていき、ビジネスモデルをブラッシュアップさせていきます。	
4 提供するサービス、商品・製品	創業カレッジ講座1創業計画①、講座3マーケティング入門より
どのようなコンセプトや特徴がありますか？競合はありますか？お客様はなぜ他社ではなくあなたの提供するサービス、商品・製品を利用したいと思うのでしょうか？	



2.リノベーション店舗での創業者を含めた創業支援の取組み

(1)構成、主旨 [アテンド訪問]

～しんみせ応援プロジェクト～



アテンド訪問

毎月の訪問・サポート



[実施者] まちづくりアテンダント（地域みらい応援部職員）

[趣旨]

創業者の事業の持続性を高めることを目的として、**金融・行政**の協働による定期的モニタリング活動によって課題を抽出し、行政面からの公的支援サービスの提供、取引営業店からの創業者に対してのソリューション提案ならびに本業支援、金融支援につなぐ。

[開催年数] 2018～ 8期目

[実施周期] 1月～12月の1年間の毎月モニタリング訪問

[総訪問回数] 494回 ～2024.12

[おもな支援内容]

小規模事業者持続化補助金の書類添削、Instagram紹介、専門家・外部機関への取次ぎ

※2024.1月～ 過去「しんみせチャレンジ」参加者への3ヵ月に一度のモニタリング訪問を営業店担当者が行い業況確認。

全217名のうち創業済み190名うち廃業24名 事業継続率87.3%

<対象：2018～2024年のしんみせチャレンジ参加者、2025年6月末調べ>

2.リノベーション店舗での創業者を含めた創業支援の取組み

(2)レビュー

～しんみせ応援プロジェクト～

① 金融機関としての取組みメリット

ア.取組み理由

- ・「しんみせ応援プロジェクト」を通して、創業者の事業の持続を実現と取引深耕
※全217名のうち取引201名（92.6%）
- ・ブランディング（アウター・インナー）

イ.収益への影響＜採算性＞

- ・2021年度より「わがまち基金」を卒業し、当金庫の単独事業に切り替え
毎年350～400万円の持ち出し⇒収益事業とは考えていません。
- ・融資取引（2025.3.31現在）・・・133先 1,294,132,461円

② 課題

- ・事業の継続性を高めることと取引の深耕を図ることです。
- ・事務局の運営負担という面では、時間と労力が相当にかかる事業となっています。

③ 今後の方向性

- ・当金庫重点施策のアクションプランの柱でもあり、アウターインナーブランディング活動として拡充していく予定です。

2021. 3. 30 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」として
「しんみせ応援プロジェクト」に大臣表彰



「しんみせ応援プロジェクト」の取組みが、内閣官房まちひと・しごと創生本部事務局が認定する「令和2年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な・取組事例』」に選定。坂本哲志内閣府特命担当大臣（地方創生担当）より、オンライン表彰式にて表彰。

3. 空き家対策などに関する地方公共 団体との連携 ～ 北信まちづくりプラットフォーム～



3. 空き家対策などに関する地方公共団体との連携

(1) 構成、主旨

～ 北信まちづくりプラットフォーム ～

2015.7～2020.3、北信全15市町村との地方創生に資する連携協定締結、

2019.12 地域活性化にむけたハブ機能として、当金庫+連携協定締結市町村による「北信まちづくりプラットフォーム」を起ち上げ。
定期的な連絡会議の開催や担当営業店による訪問により、喫緊の課題や連携事業の検討などに取り組んでいます。



3. 空き家対策などに関する地方公共団体との連携

(1) 取組み実績

～ 北信まちづくりプラットフォーム～

- ① 連携事業「しんみせチャレンジ」を軸に、移住創業等の創業案件の紹介を依頼しており、間接的に空き家対策にも繋がっています。
- 長野市「移住者起業支援金」の創業計画書支援、意見書発行・・・8名
 - 須坂市「賑わい創出拠点「やまじゅう」」での創業相談・・・4名
 - 山ノ内町、小布施町、信濃町の創業支援補助金に「創業カレッジ」履修を要件化
- ② 地方創生の連携協定を起点とした「創業支援連携事業」から「NAGANOまちづくり応援ファンド」案件の創出
- 市町村との連携協定⇨信金中央金庫「ふるさと応援団」寄付事業で長野市に1千万円を寄贈し「起業家創出プロジェクトinNAGANO（略称：NAGAKNOCK!）」を2期連携し実施⇨4期目参加者から「NAGANOまちづくり応援ファンド」の第3号投資案件が誕生しました。



信金中央金庫70周年記念事業地域創生推進スキーム

「SCBふるさと応援団」寄附事業に選定【長野市との連携事業】

- ・ 信金中央金庫の創立70周年寄附事業として、申請対象地域である長野市が当金庫との連携事業として「ながの起業家創出プログラムin東京」（寄附金1千万円）事業を企画し申請、2020.12.25選定。
[対象期間] 2021、2022年度事業



3. 空き家対策などに関する地方公共団体との連携

(3) レビュー

～ 北信まちづくりプラットフォーム～

① 金融機関としての取組みメリット

ア.取組み理由

- ・地域への面的支援という面で、プラットフォームの連携体は必要不可欠となっています。
- ・台風19号、コロナ禍等の有事の際に、迅速な動きが可能となります。

イ.収益への影響＜採算性＞

- ・地方創生事業として採算ベースでは考えていません。

② 課題

- ・リノベーションを主軸に置いての空き家対策事業に特化した活動は行ってきておらず、空き家対策に直接貢献しているという認識はありません。

③ 今後の方向性

- ・「NAGANOまちづくり応援ファンド」第3号案件のように、地方公共団体との連携による好事例があることから、「北信まちづくりプラットフォーム」の連携活動は今後も拡充していく考えです。

<まとめ> 空き家対策から地方創生へ

リノベーション自体は空き家対策の一環として位置付け、市町村協働のもと当金庫の創業支援体制を拡充し創業者の事業の持続性を高めていくことで、地方創生を推進していく考えです。

ご清聴ありがとうございました

